

企画展

若狭・多田寺の 名宝

秘仏本尊・薬師三尊像初公開



(左から)重要文化財 木造 十一面観音立像(伝日光菩薩)・薬師如来立像・菩薩立像(伝月光菩薩) 福井・多田寺蔵

平常展「仏教の思想と文化」第Ⅲ期と併設展示

2013 2/9^土 sat → 4/7^日 sun

龍谷大学

龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日：毎週月曜日(ただし2月11日は開館し、翌2月12日を休館)

観覧料：一般 700(500)円／高大生 500(300)円／小中生 200(100)円 ※()は20人以上の団体料金

※本企画展会期中は平常展「仏教の思想と文化」第Ⅲ期と併設展示しています。会期中は上記観覧料にて併せてご覧いただけます。

主催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、朝日新聞社 共催：石叟山多田寺 特別協力：浄土真宗本願寺派

後援：京都府教育委員会、京都市教育委員会、福井県教育委員会、小浜市教育委員会、京都市観光協会





Treasures of Tada-ji Temple in Wakasa

若狭・多田寺の名宝

若狭で祀られる薬師如来像や、関連する薬師信仰の資料が勢揃いします。またお見逃しなく、素朴な中に力強さを秘めた仏像群の魅力をご堪能ください。

京都市街から北上し、日本海へ抜けると、そこは「海のある奈良」とも称される若狭・小浜。どこか懐かしい田園風景の中に古寺が点在する小浜は、文化財の宝庫として知られています。中でも多田寺は、奈良時代から平安時代にかけて造立された若狭最古の木彫像を祀る古刹です。

木造 十一面観音立像



木造 聖観音立像



木造 阿弥陀如来像



木造 阿弥陀如来像



木造 四天王立像



- 展示構成 出品点数約50点
- 1 多田寺の秘仏本尊
 - 2 多田寺の仏像
 - 3 多田寺の歴史と宝物
 - 4 若狭の薬師信仰と寶泉院の宝物

■ 多田寺以外の出品宝物

- 銅 梵鐘 多田寺旧蔵 滋賀・大通寺蔵
- 重文 金銅 薬師如来立像 小浜市・竜前区蔵
- 木造 薬師如来立像 若狭町・諦応寺蔵
- 木造 薬師如来坐像 若狭町・寶泉院蔵
- 木造 如来形立像 小浜市・長慶院蔵
- 薬師経(明版) 龍谷大学蔵

平常展
「仏教の思想と文化」第Ⅲ期と併設展示

龍谷大学
龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM

〒600-8399
京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前)
TEL.075-351-2500 FAX.075-351-2577
http://museum.ryukoku.ac.jp



交通案内
●JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
●地下鉄烏丸線「五条」駅から徒歩約10分
●京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車約2分
当館には専用の駐車場はございません。
ご来場の際は、バスなどの公共交通機関をご利用ください。

《記念講演会》 13:30~15:00 会場:龍谷大学大宮学舎清和館3階ホール
2月23日(土)「若狭の仏像と多田寺」 福井県立若狭歴史民俗資料館館長 芝田寿朗氏
3月9日(土)「多田寺を取り巻く歴史と文化」 高浜町中山寺住職 元小浜市立図書館館長 杉本泰俊氏
●お申込み方法 事前申込みが必要です。往復はがき、FAX、メール、ミュージアム受付での直接申込、のいずれかでお申し込みください。①希望する日にちと講師名 ②お名前(ふりがな) ③〒ご住所 ④電話番号を明記の上、お申し込みください。 ※ご参加には「若狭・多田寺の名宝」展の観覧券(すでにご覧になった方はその半券)が必要です。観覧券は当日講演会場でもご購入いただけます。 申込先 〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下(西本願寺前) 龍谷ミュージアム「若狭・多田寺の名宝」展 記念講演会申込係 FAX番号 075-351-2577 Email muse@ad.ryukoku.ac.jp

《多田寺住職法話とギャラリートーク》
3月3日(日)および3月24日(日) いずれも 13:30~15:00
会場:龍谷ミュージアム1階101講義室
多田寺住職 廣本紘崇師 龍谷ミュージアム教授(学芸員) 石川知彦
●お申込み方法 当日午前10時から龍谷ミュージアム地下1階受付にて整理券配付

関連イベント

先着 200名 まで

先着 80名 まで